

令和6年度 学校図書館活用計画・評価シート

白地部分：計画策定時記入（年度当初）

水色部分：評価時記入（年度末）

東綾瀬中学校 校長 渡邊 英晴

1 学校教育目標

- ① 自ら学び、すすんで努力する生徒
- ② 他を思いやり、礼儀正しい生徒
- ③ 正しい判断力を持ち、心身ともに健康な生徒

2 現状の学校図書館の課題

- ① 図書館で1クラスが学習するスペースの確保。
- ② 授業で活用する手立てや方法の周知。ICTと関連した学習の工夫。
- ③ 図書館に行かない、本を借りたことがない生徒の図書館活用に対する意欲の向上。

3 今年度の学校図書館の重点目標

- ① 図書司書との連携を推進し、充実した図書館運営を行う。
- ② 図書館の環境整備をする。
- ③ 読書に親しむ。
- ④ 新校舎図書館の準備。

4 今年度の重点的な取組

- ① 学習や行事等必要な資料を準備する。
- ② 教職員の授業研究などに役立つ資料・活用の推進をする。
- ③ 授業時の活用。

5 教科等における年間指導計画（対象学年は○数字で記載）

教科	内容（学校図書館の図書や資料を活用して取り組む単元等）
国語	④ 俳句を味わう / 「私の一冊」を探しにいこう / 情報の信頼性 ①②漢字辞典③俳句
理科	②生物の特徴と分類
技術	①②③材料の強さ、性質 / 電気と安全
家庭	① ②③郷土料理
社会	② 新聞コンクール・大正デモクラシー
総合	① 魚沼②東京・鎌倉③修学旅行・京都奈良

実践の評価

--

6 図書館運営計画

(1) 日常的な取り組み

読書時間の確保（週5回）・読む本は図書館から借りる。または、各自で用意する。

(2) 主な行事等の取り組み

調べる学習コンクール・POPポスター掲示・読書週間年2回・夏休み、冬休み貸出

(3) 図書委員会などの取り組み

学級文庫・新聞記事の紹介・本の紹介年2回POP/ポスターの掲示・昼休みの貸し出し返却作業

(4) 環境整備の取り組み

電算化更新等に適切に対処できる校内レイアウトの再考・館内整備、新校舎図書館整備計画。
・ボランティアさんによる装飾・作業準備

(5) 司書・外部との連携

- (ア) 学習に必要な本を迅速に取り寄せる。
- (イ) 電子図書館利用サービス（中央図書館）
- (ウ) ボランティア活動の連携

実践の評価

7	学校図書館利活用に関する成果目標	達成基準	達成状況
①	<u>年間の学習指導内容に合わせ、図書館を活用した学習を展開する。</u>	授業で図書や資料を活用した教員の割合50%	
②	<u>F E T（総合的な学習の時間）を利用し、自ら探求した課題に応じ、本から新聞 I C T機器を探究活動や発表の授業を年5回以上実施する。</u>	年5回以上実施	
③	<u>休み時間や放課後の時間等主体的に学校図書館を活用して読書をすることができる。使い分け、探求活動を進め効果的に表現することができる。</u>	生徒1人あたりの年間貸出冊数前年度比5%増	

8 学校図書館全体に関する自己評価